学校番号	320

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術Ⅱ　（日本文教出版）						
副教材等	自主教材プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習します。
・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。違った見方を「鑑賞」で共有すると、また更に広がったり深まったりします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
美術に関する基礎的な知識及び技能を身に付け、材料や用具の特性を理解して適切に活用し、表現に生かすことができる。
【思考力、判断力、表現力等】
感性や想像力を働かせ、感じ取ったことや主題、目的に基づいて発想し、形体・色彩・構成等を工夫して創造的に表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
美術の表現及び鑑賞の活動に主体的に取り組み、多様な見方や感じ方を尊重しながら、美術文化に親しもうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ポスター制作	・各自が取り組むテーマに基づき、絵作りをする。 ・自分がアピールしたいことをどう表現すれば伝わるかを考える。	a:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。 b:クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 c:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	四季のイメージ	【デザイン】 ・色彩基礎 ・色彩構成 画用紙にアクリル絵の具で着色する。 四季それぞれのイメージに合うように明度・彩度・配色・構成等を工夫し表現する。	a:条件や美しさとなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 b:アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 c:四季のイメージを表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	歩くCM！　オリジナル紙袋を作ろう	【デザイン】【鑑賞】 ・紙袋の鑑賞 ・アイデアスケッチ グループごとに目的やテーマを決める。 テーマに沿った紙袋デザインを各自で考える。 ・アイデアスケッチの相互鑑賞(班) ・制作 アクリル絵の具やクレヨン、その他必要な素材等を用いて、制作を行う。 ・相互鑑賞・プレゼンテージョン(全体)	a:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などついて理解を深めている b:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 c:生活や社会を心豊かにする美術の働きやデザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ

2学期	日本の美術、発見！	【鑑賞】 ・絵巻物、障壁画、浮世絵などの作品から、班で1作品選び、表現の特徴や工夫について話し合い、まとめる。 ・作品について調べる。 ・班ごとに発表する。	a:日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の美術文化について理解を深めている。 c:日本の伝統的な美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術文化について理解しようとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品		観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	バルサ材を用いた立体造型（昆虫を作る）	・昆虫の特徴を研究し、参考写真などを基にどこまで本物に近づくことができるかを追求する。	a:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。 b:粘土やアクリル絵の具、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 c:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	静物画の制作と鑑賞	・石膏像や花瓶などをモチーフに画面を構成させる。 ・アクリル絵の具を用いて立体感のつけ方を習得させる。	a:映像メディア表現の特質や視覚的効果を生かした独自の表現効果などを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。 b:カメラやコンピューター、プロジェクターなどの様々な用具の特性を理解し、効果的な表現方法や編集を工夫して表現している。 c:目的を基に写真やコンピューターなど映像メディアの特性を生かして表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ

3学期	紙粘土を用いた立体造型（仮面を作る）	・映画や舞台などの特殊メイクを参考に、人の顔型を基に想像力を駆使して仮面を作る。	a:テーマを基に感性や想像力を働かせて、自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 b:意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。 c:テーマを基に自己の内面を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	展覧会を企画しよう！	【鑑賞】 ・作品カードの中から展示する作品を班で選択する。 ・作品説明や展覧会名等を考え、キャプション等を作る。 ・ミニ展覧会を開き、展覧会の意図等を説明し合う。	a:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考えなどを持ち、理解している。 c:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品		観察 レポート ワークシート ポートフォリオ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度